

講演会

講演タイトル：AI 時代の英語教育—学びの質をどう確保するのか

日時：2023 年 7 月 1 日（土）午後 3 時～5 時 30 分（講演 1 時間→議論）

場所：早稲田大学 11 号館 6 階 603 教室

講演概要：コロナ渦以降ここ数年は、教員ばかりではなく学生のあいだでもオンラインシステムやソフトの使用が常態化した。AI 技術を使用するソフトを使った学生による「不正行為」が続発する一方で、教員は大学側からも国からも特段の支援を得られることもなく、そしてそれら AI ソフトの開発企業からも教育の質を担保するための対応策を提供されることもなく、結果として経験則のみでの対応を求められてきた。そしてそれに追い打ちをかけるかのように教育的配慮に欠けたソフト—ChatGPT—が登場し教育の根幹が揺るがされようとしている。本講演では、とくにコロナ渦以降に焦点を当て、AI ソフトがとりわけ英語教育にどのような影響を与えてきたのか個人的経験を紹介し、今後どのような影響が考えられ我々教育者はそれにどう対応すべきかを皆さんとともに考えたい。

講師：源邦彦 神奈川大学外国語学部英語英文学科助教。青山学院大学で修士号（国際コミュニケーション）、一橋大学で修士号（学術）、ミシガン州立大学で Ph.D.（African American & African Studies）取得。専門は言語学（社会言語学にフォーカス）、ブラックスタディーズ、知識社会学。現在、ジャマイカの言語政策を調査中。黒人研究学会副編集長（2022-現在に至る）、一般社団法人グローバル・ビジネスコミュニケーション協会理事（2020-現在に至る）などを歴任。